



## 2009年ニュース

## 2008年ニュース

## 2007年ニュース

## 2006年ニュース

### 2006年12月のニュース

### 2006年11月のニュース

### 2006年10月のニュース

### 2006年9月のニュース

WWDC2006レポートその1

WWDC2006レポートその2

WWDC2006レポートその3

WWDC2006レポートおまけ

### 2006年8月のニュース

### 2006年6月のニュース

## 2005年ニュース

## 2004年ニュース

## 2003年ニュース

## 2002年ニュース

## おまけ

今年も千歳から成田へはCRJ-100でした。  
ドアがタラップになっている、わずか50人乗りのジェット旅客機です。小さいですが快適で所要時間も大型機と同じです。



前輪の大きさはスクーター程度です！

詳しくはアイベックスのwebに載っています。

### ▶ [CRJ紹介ページ](#)

残念ながらフェアリンクのCRJ関連の情報は社名の変更にともないなくなっていました。

### ▶ [WWDC2004レポート参照](#)

CRJはJAL（J-AIR）でも使っているのですね。

### ▶ [CRJ重整備 風力発電機がマニアック！](#)

## おまけその2

基調講演前日の日曜日、時差ぼけ解消のため今年はコイトタワーへ行きました。

はじめてサンフランシスコで路面電車とバスに乗りました。



路面電車

路面電車とバスは同じ料金システムで1ドル50と安く、おまけに3時間有効な乗り継ぎ券をもらえます。

とても便利でした。

しかもとても混雑している名物のケーブルカーよりも安い！

[!\[\]\(339a16584d5da0f0a3ca4e9ec17bf6a1\_img.jpg\) SF Muni](#)

[このwebから](#)

[!\[\]\(de95854c7ee024cfadc48187bbb781b2\_img.jpg\) PDFの路線図](#)

[を印刷して持って行ったら役に立ちました。](#)



まずは路面電車でピア39へ行きました。



丘の上のコイトタワー



☆ 🌐 ピア39



ピア39から見えるゴールデンゲートブリッジ



少し見物しバスに乗り継ぎコイトタワーへ向かいました。  
乗り継ぎ券のシステムはとても経済的です。



## ☆🌐コイトタワー



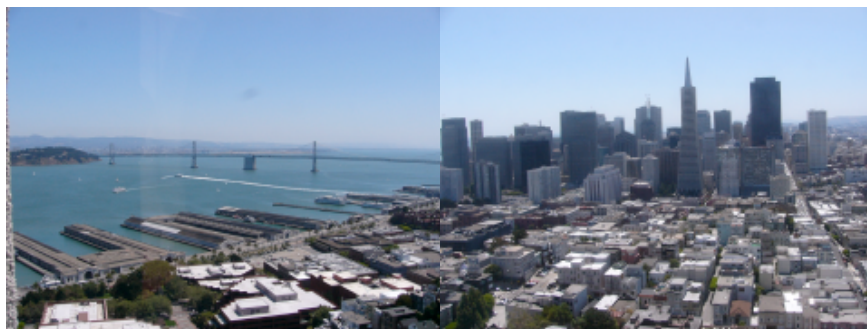
1階乗り場のインジケーター（エレベータードアの上の部分）

日本ではエレベーターが話題だったが、コイトタワーのエレベーターはドアの開閉が手動だった。（たぶん上下動の停止も...）

エレベーターガールではなく男性オペレーターが乗車していた。

とても古いオースチンのエレベーターで多く乗りすぎると上昇できない、このため昇りと下りで乗車人数が違っていた。

天気も良くサンフランシスコが一望できました。



コイトタワーからはサンフランシスコの名所が一望できる



夕方日本からの参加者向けのレセプションがありました。  
ここで日曜日着のツアー参加者と合流し夕食はチャイナタウンへ行きました。

## おまけその3

金曜日は午前でセッションが終了したので、午後はゴールデンゲートブリッジへ向かいました。



まずはタクシーで近くの☆[📍](#)駐車場まで移動  
それから海岸を歩いてさらに近づきます。

『[🎬](#) ヒッチコックの映画「めまい」の撮影はこのあたりかな?』  
と思われる所を過ぎ、真下の資料館へ入りました。

『めまい (Vertigo)』で [🎬](#) もう一枚

『めまい (Vertigo)』関連で [🎬](#) こんなサイトも！

映画の撮影（1958年頃）から50年近くたつのに [🎬](#) しっかり残っているのですね！



砲台の跡

☆ 🌐 撮影場所

八月とは思えない冷たい強風が吹いていました。



海面に映るゴールデンゲートブリッジの影



ダウンタウンからはかなり距離があります

☆ 🌐 休憩場所

歩いてフィッシャーマンズワーフ方面へ向かいます。



☆ 🌐 撮影場所



☆ 🌐 撮影場所

☆ 🌐 映っているドーム

ジョギングをする人多数、そのほとんどがiPodを装着（^\_^）。



高級住宅街とマリーナ



☆  遭遇&撮影場所

 [このツアーか？](#)

セグウェイツアーと遭遇しました。ちょっと乗ってみたかった。  
21世紀の乗り物の雰囲気十分！（でも70ドル（^\_^））

我々は30番のバスに乗りユニオンスクエアまで戻りました。  
（ルートは少し違うけど☆  かなり歩きました（^\_^））

2006年8月11日

 [前のページへ](#)

[次のページへ](#) 

快技庵

開発情報

2006年

WWDC2006-おまけ

Copyright (C) 2001-2009 KaigiAn, Inc. All Rights Reserved.